



小国中だより

小国町立小国中学校
令和2年11月27日
文責 八木幸夫

コロナ感染症対策の徹底を

新型コロナウイルスの新規感染者が10月から増加傾向となり、11月以降その傾向がさらに強まっています。本県においても、感染者の増加はもちろん、感染経路不明な感染者が発生し、感染対応レベルが引き上げられ、注意喚起が盛んにおこなわれています。11月も下旬を迎え、寒い環境の中でのコロナ対策が求められています。文部科学省から家庭と連携した感染症対策を推進する視点として「寒冷な場面における新型コロナ感染防止のポイント」が示されましたので紹介いたします。引き続き、家庭での感染防止にご協力いただきますようお願い致します。

寒冷な場面における新型コロナ感染防止のポイント

1 基本的な感染防止策の徹底

- マスクを着用（ウイルスを移さない）
- 人と人との距離を確保（1mを目安に）
- 「5つの場面」「感染リスクを下げながら会食を楽しむ方法」を参考に
- 3密を避ける、大声を出さない

感染リスクの高まる「5つの場面」

- 場面1：飲酒を伴う懇親会
- 場面2：大人数や長時間に及ぶ飲食
- 場面3：マスクなしでの会話
- 場面4：狭い空間での共同生活
- 場面5：居場所の切り替わり

2 寒い環境でも喚起の実施

- 機械換気による常時換気を（強制的な排気装置の活用）
- 室温が下がらない範囲で常時の窓開け（少し窓を開け、室温は18度以上を目安に）
- 連続した部屋を用いた2段階の換気（例：使用していない部屋の窓を大きく開ける）

3 適度な保湿（湿度40%以上を目途に）

- 換気しながら加湿を（加湿器の使用や洗濯物の室干し）
- こまめな拭き掃除を

感染リスクを下げながら会食を楽しむ工夫

- 1 飲酒をするのであれば
 - ① 少人数、短時間で
 - ② なるべく普段一緒にいる人と
 - ③ 深酒、はしご酒を控え、適度な量で
- 2 箸やコップは使いまわさず一人ひとりで
- 3 座の配置は斜め向かいに（正面や真横はなるべく避ける）
- 4 会話するときにはできるだけマスク着用
- 5 感染防止の工夫のある「ガイドライン」を遵守した店で
- 6 体調が悪い人は参加しない



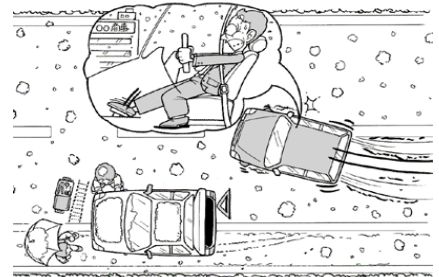
冬季間の交通安全

全校集会の場を利用して、過日実施した下校時の安全指導で気づいた点について注意喚起をおこないました。

○道路を横断する際は、信号、横断歩道のある場所を横断する。横断歩道では、手を挙げるなど、ドライバーに横断の意思があることを伝えるようにする。反対車線の車の停止も十分に確認の上、横断するようにする。

○校門前の学校の駐車場、ツルハの駐車場を横切って近道をする生徒が見られる。下校時は駐車場への車の出入りが頻繁で、危険な状況が見られる。近道をせず、歩道を通行して下校する。

○反射材を見える位置に装着し、ドライバーが気付きやすいようにする。



今後、降雪も予想されることから次の確認事項も厳守して安全な登下校にしてほしいと思います。ご家庭でも声かけをよろしくお願いします。

【自転車通学に関する確認事項】

朝、登校する段階で次のような状況がある場合は、自転車での登校を見合わせる。

○雪が降っている場合

○道路に積雪や凍結がある場合

*自転車通学を一斉に中止する場合は、再度連絡します。

○今後、降雪が予想される場合

【自家用車でおくってもらう場合の注意事項】

○車からの乗り降りは、校門北側の駐車場で行う。車の出入りに十分注して乗降すること。

*保護者の皆さんも駐車場内での事故には十分にご注意ください。

【健康管理のために】

○外套、マフラー、手袋の着用など、寒さ対策を十分に行って登下校すること。

*夜ふかしなど生活リズムの崩れに、寒さが加わって体調不良を訴える生徒が増えています。ご家庭でも声かけをお願いします。

小国中生の活躍

英語検定合格者

2級合格 村上冬羽（3年）

3級合格 遠藤凧咲（3年）伊藤雅治（3年）勝見健太（3年）
加藤帆乃夏（3年）齋藤姫奈（3年）永井愛莉（3年）
渡部綾弓（3年）